No. 269

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

早稲田大学 文化構想学部 英語攻略チートシート

5年間、設問番号まで同じ5題構成。語尾違いの4択・NOT問題・脱文補充・13択会話・4〜10語の要約を型で処理する。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 形式は5年不変：Ⅰ14・Ⅱ10・Ⅲ7・Ⅳ7問＋要約1問
2. 大問Ⅰは意味の向き（＋か−か）で2つ消してから比べる
3. 要約は3番目に解く。書き出しの品詞に従い、本文の3語連続は禁止

◆ 形式マップ（2022〜2026年度）

90分・200点中75点（37.5%）。本文は年約2,500〜3,000語、短〜中の英文8本を切り替えて読む持久戦。

大問	形式	設問	中身
Ⅰ	空所補充	1〜14	長文2本×7問。語彙・語法の4択
Ⅱ	内容一致	15〜24	長文3本。2問＋3問＋5問（5年とも同じ）
Ⅲ	脱文補充	25〜31	1本の論説に7か所、8択（1つ余る）
Ⅳ	会話文	32〜38	会話に7か所、13択（6つ余る）
Ⅴ	英文要約	記述1	書き出しに続けて4〜10語。本文の3語連続の流用は禁止

知っておくべき前提

英語の試験を受けるのは一般選抜と共通テスト利用方式。英語4技能テスト利用方式に英語の試験はない。全教科に得点調整がかかるため、記事の示す実務的な目安は**英語8割（60/75点）**。出典は大半が単行本で、5年中4年は理系寄りの英文が混ざった。

◆ 大問ごとの攻略法 5

☐ ① Ⅰ：まず3タイプを見分ける

最頻出は語尾・接頭辞だけ違う4語。空所の前後で「＋か−か」「人か物か抽象か」を決めて2つ消す。コロケーション型はまず直後の語との相性、機能語型は20秒で見切る。目標は14問中11問・18分。

☐ ② Ⅱ：先読みは1本分ずつ

10問全部を先に読むと記憶があふれる。NOT型は年1〜3問、タイトル型は年0〜2問、残りは固有名詞・数字で本文に戻る局所情報型。比喩の言い換えを問う設問にも注意。

☐ ③ Ⅲ：内容ではなく「糊」で入れる

代名詞（it / they / such）、接続語（But / Therefore）、固有名詞の初出（肩書きつきは初出のことが多い）、語彙の連鎖の4つで位置を決め、前後3文を音読で通す。

☐ ④ Ⅳ：13択を2つの箱に

熟語の一部（up the wall / on my plate など）と単独の単語に仕分ける。熟語は直前の動詞で即決、単語は話者の感情の向きで決める。目標7分。

☐ ⑤ Ⅴ：結論の一句を書く

解答例は1つの節か動詞句で、本文全体の中心（主張・対比・変化）を短くまとめた形。書き出しの品詞に合わない答案は0点になりうる。

◆ 要約：書き出しの型と続け方

記事が示した過去の書き出し（要旨）と、解答例の形。

年度	書き出しの型	続け方（解答例の語数）
2026	The story shows how …	how に続く部分（9語）
2024	The difference between A and B is …	that A …, while B …（10語）
2023	The common belief … shows that …	主語＋動詞の節（10語）
2022	… has begun to …	主語なしの動詞句（8語）

◆ 要約を書く5ステップ 5

① **書き出しを先に読む**
本文より先。続きの品詞と構文がここで決まる。

② **最終段落を先に読む**
結論は最後に来ることが多い。ただし冒頭を含む全体の対比も確かめる。

③ **日本語で一文にする**
母語で言い切ってから英語へ。英語→英語は本文の語を借りやすい。

④ **やさしい語で英訳**
reluctant to / envious of 程度の語で満点答案が成立している。

⑤ **3語連続と語数を指で確認**
本文と3語続けて同じ所がないか。4語未満・11語以上は即アウト。

◆ 要約で使い回せる述語 8

本文と被りにくく、「人間の傾向」をまとめるのに便利。例文はオリジナル。

☐ **tend to do** ★★★ … 〜しがちだ
傾向を述べる最も安全な形
We tend to trust stories more than numbers.
私たちは数字より物語を信じがちだ。

☐ **be reluctant to do** ★★★ … 〜したがらない
「古い考えを捨てたがらない」型の結論に
People are reluctant to give up familiar habits.
人は慣れた習慣を手放したがらない。

☐ **fail to do** ★★☆ … 〜しそこなう・〜できない
否定の結論を短く言える
Many of us fail to notice small changes.
多くの人は小さな変化に気づかない。

☐ **mistake A for B** ★★☆ … AをBと取り違える
「思い込み」を批判する英文の結論に
We often mistake confidence for ability.
私たちは自信を能力と取り違えがちだ。

☐ **overlook** ★★☆ … 見落とす
他動詞。前置詞は不要
Critics overlook the benefits of slow change.
批判する人はゆるやかな変化の利点を見落としている。

☐ **valuable in itself** ★★☆ … それ自体に価値がある
手段ではなく目的、の対比に
Reading can be valuable in itself.
読書はそれ自体に価値がありうる。

☐ **at the expense of** ★★☆ … ～を犠牲にして
トレードオフを1句で
Speed often comes at the expense of accuracy.
速さはしばしば正確さを犠牲にする。

☐ **blur the line between A and B** ★★☆ … AとBの境界をあいまいにする
デジタル・虚構テーマの結論に
Social media blurs the line between public and private life.
SNSは公私の境界をあいまいにする。

◆ Ⅱで切るべきニセモノ選択肢 4

☐ ✕ ~~本文「多くの場合」→ 選択肢 always / all~~
○ **言い過ぎ型として消す**
程度のずらしは最頻出

☐ ✕ ~~本文の語がそのまま並ぶから正解~~
○ **主語と目的語の入れ替えを疑う**
すり替え型。語は同じでも関係が逆

☐ ✕ ~~世間的に正しいから正解~~
○ **本文に書いてあるかだけで判断**
常識型。文化構想が好んで狙う

☐ ✕ ~~前半が合っているから正解~~
○ **後半まで読み切る**
部分正解型

◆ 90分の時間配分（番号順に解かない）

番号順だと大問Ⅴが犠牲になる。選択式のⅢを最後に。

時間	大問	ポイント
0～7分	Ⅳ 会話文	最も軽い。手を温める
7～25分	Ⅰ 空所補充	最大の塊。3問は捨ててよい
25～40分	Ⅴ 要約	落ち着いて書ける時間を先に確保
40～70分	Ⅱ 内容一致	1本10分
70～85分	Ⅲ 脱文補充	時間切れでも8択なので埋められる
85～90分	見直し	マークずれと要約の語数

◆ 2027年度に向けての注意（記事の予想） 5

☐ **1 予想：形式は不変**
Ⅰ14・Ⅱ10（2+3+5）・Ⅲ7（8択）・Ⅳ7（13択）・Ⅴ記述（4～10語）が維持されると記事は予想（確度：極めて高い）。

☐ **2 予想：Ⅰは語尾違い中心**
-ous / -ial / -ent / -ate、trans- / pre- などの同形セットが中心で、前置詞1語や接続詞の4択が1問ずつ入る可能性。

☐ **3 予想：Ⅲは抽象名詞の論説**
迷信・標準語・ガスライティング・宗教と科学と、一つの概念を掘る論説が続く。候補に civility・privacy・authenticity・nostalgia・expertise を記事は挙げる。

☐ **4 予想：Ⅴは「信念を手放さない人間」**
2023年度と2026年度が同じ構造。次点は「テクノロジーが何を変えたか」型。

☐ **5 要確認・関連シート**
最新の過去問と入試要項で形式を確認。大問Ⅰの単語は『文化構想学部の過去問に出た単語BEST100』、大問Ⅳは『文学部・文化構想に出た熟語・慣用表現65』で。

◆ 確認テスト

1 The flood was a ＿＿ for the small town.
a coexistence　b chronology　c coincidence　d calamity

2 ＿＿ you agree or not, the rule starts next month.
a Whichever　b What　c Whether　d Whereas

3 脱文補充で However で始まる文が入るのは、前後で話が ＿＿ する所。
a 反転　b 継続　c 要約　d 例示

4 My new boss drives me up the ＿＿ .
a cup　b plate　c road　d wall

5 要約で本文と同じ語を ＿＿ 語続けて使うと失格に近い。
a 2　b 5　c 10　d 3

6 People are often ＿＿ to accept facts that challenge their beliefs.
a relevant　b redundant　c reluctant　d resilient

◆ 解答

1 calamity 文脈は－。中立の語から消す
2 Whether Whether A or not＝Aであろうとなかろうと
3 反転 逆接の札は話の向きが変わる所へ
4 wall drive 人 up the wall＝いらいらさせる
5 3 3語連続の流用は禁止
6 reluctant be reluctant to do＝～したがらない

参考資料 原田英語｜早稲田大学文化構想英語徹底攻略 過去5年分析＆2027年度 超絶入試予想（最頻出単語280・熟語65・要約の書き方）／原田英語｜早稲田大学学部別英語入試難易度・形式マップ

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）